

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教科	農業	科目	畜産	単位数	2	学年・学科	2年・動物科学科
教科書	実教出版「畜産」		副教材				

学習目標	○家畜の飼育と畜産経営について理解するとともに、関連する技術を身に付けます。 ○家畜の飼育と畜産経営に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する力を身に付けます。 ○家畜の飼育と畜産経営について生産性や品質の向上につながるよう自ら学び、主体的かつ共同的に取り組む態度を身に付けます。
学習方法	○学習内容を分かりやすく説明・板書します。また、学習プリントやスライドを活用し、わかりやすい授業を行います。 ○問題プリントの演習に取り組みます。 ○地域の実践例を体験しながら理解を深めます。

学習評価	評価の観点	評価の観点の趣旨	重み付け							
			100%	55%	45%					
a	知識・技能 (専門教科は知識・技術)	家畜の飼育と畜産経営について基礎的な知識や技術を身に付け、家畜の飼育と畜産経営の重要性を理解するとともに、技術を適切に活用している。	前期	知識・技能(技術)	40%	30%	10%			
			中期	思考・判断・表現	30%	25%	5%			
				主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%			
						100%	55%	45%		
			b	思考・判断・表現	家畜の飼育と畜産経営に関する課題解決を目指して自ら考え、適切に判断し、自ら解決しようとする能力が身についている。	前期	知識・技能(技術)	40%	30%	10%
						後期末	思考・判断・表現	30%	25%	5%
主体的に学習に取り組む態度	30%	0%					30%			
			100%	55%	45%					
c	主体的に学習に取り組む態度	家畜の飼育と畜産経営について興味・関心を持ち、家畜の飼育と畜産経営の現状や課題の改善を目指して、主体的に取り組もうとする態度を身に付けている。	後期中間	知識・技能(技術)	40%	30%	10%			
			後期中間	思考・判断・表現	30%	25%	5%			
				主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%			
						100%	55%	45%		
			後期末			後期末	知識・技能(技術)	40%	30%	10%
						後期末	思考・判断・表現	30%	25%	5%
主体的に学習に取り組む態度	30%	0%					30%			

学期	単元名 (題材)	学習内容 (小単元)	評価の観点			単元の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期中間	序章 はじめに	・1節 畜産を学ぶにあたって ・2節 畜産とプロジェクト学習	○	○	○	a: 畜産に関するプロジェクト学習の意義や進め方について理解するとともに関連する技術を身につけている。 b: 畜産に関する課題を発見し、プロジェクト学習により科学的な根拠に基づいて創造的に解決することができる。 c: 畜産について自ら学び、プロジェクト学習に必要な情報収集と分析に主体的かつ協働的に取り組むことができる。	授業プリント 演習プリント 授業態度 発問評価 小テスト 定期考査
	第1章 日本の畜産の特徴と役割	・1節 日本の畜産の特徴 ・2節 日本における畜産物の需要の動向 ・3節 畜産の役割と課題	○	○	○		
前期末	第2章 動物の生理・生態と飼育環境	・1節 動物の生理・生態 ・2節 飼育環境の調節 ・3節 家畜排せつ物の処理と利用	○	○	○	a: 一般的な家畜の整理・生態、動物の恒常性、繁殖について理解している。 b: 家畜と飼育環境との関係を理解し、家畜にとっての快適な環境について考えることができる。 c: 家畜をとりまく飼育環境に関心を持ち、家畜の環境への対応と環境改善、アニマルウェルフェアについて意欲的に取り組んでいる。	授業プリント 演習プリント 授業態度 発問評価 小テスト 定期考査
	第3章 家畜と飼料	・1節 家畜の栄養と栄養素 ・2節 飼料の特性と給与	○	○	○		

後期中間	第4章 家畜の飼育	<p>・1節 養鶏</p> <p>・2節 養豚</p>	○	○	<p>○ a: ニワトリの基本的な特性について、正しく理解し、知識を身につけている。</p> <p>b: 農場の飼育実態に応じたニワトリの飼育計画や管理について考えることができる。</p> <p>c: ニワトリの特性に関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。</p> <p>a: ブタの飼育体験を通して、各生育段階の飼育に関する知識を身につけている。</p> <p>b: ブタの飼育に関する科学的な見方と課題解決ができる実践力、判断力を身につけている。</p> <p>c: ブタの繁殖に関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。</p>	<p>授業プリント</p> <p>演習プリント</p> <p>授業態度</p> <p>発問評価</p> <p>小テスト</p> <p>定期考査</p>
後期末		<p>・3節 酪農</p> <p>・4節 肉牛の飼育</p>	○	○	<p>○ a: ウシの飼育体験を通して、各生育段階の飼育に関する知識を身につけている。</p> <p>b: ウシの飼育に関する科学的な見方と課題解決ができる実践力、判断力を身につけている。</p> <p>c: ウシの繁殖に関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。</p> <p>a: 肉牛の基本的な特性について正しく理解し、知識を身につけている。</p> <p>b: 肉牛の飼育に関する科学的な見方と課題解決ができる実践力、判断力を身につけている。</p> <p>c: 肉牛の繁殖に関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。</p>	<p>授業プリント</p> <p>演習プリント</p> <p>授業態度</p> <p>発問評価</p> <p>小テスト</p> <p>定期考査</p>